

放射線治療

◆放射線治療とは

放射線（X線や電子線など）を用いて、病巣部を治療する方法です。

全身のあらゆる部位のがんに対して治療を行います。

医師、医学物理士、診療放射線技師、看護師、受付がチームとなり最適な放射線治療の提供を目指しています。

強度変調放射線治療(IMRT)や定位放射線治療も行っています。

放射線治療専門技師や放射線療法看護認定などの資格の取得も積極的に行い、より安全で正確な放射線治療に貢献します。

◆装置の紹介

1. リニアック装置 1 台 『Synergy』 Elekta 社製
『Aquilion LB』 同室 CT キヤノン社製
2. 治療計画用 CT 1 台 『Aquilion LB』 キヤノン社製
3. 治療計画装置 『Pinnacle』 PHILIPS 社製
『Monaco』 Elekta 社製
『RayStation』 Ray Search 社製



◆治療の流れ

1. 主治医と方針を確認しながら、放射線治療医師が診察を行います。
2. 照射方法や範囲を決めるための CT を撮影します。治療方法を検討、シミュレーションを行い数日後に治療を開始します。
3. 治療は1回5～10分程度、月曜日～金曜日の連日の治療となります。